

JEAS News

vol. **22**

2014 盛夏号

平成26年度 通常総会・新会長就任特集



日本万引防止システム協会

JEAS News

第22号

目 次

新会長ごあいさつ	日本万引防止システム協会 会長 戸田 秀雄	1
平成26年度 通常総会		2
総会記事特集		3
SECURITY SHOW 2014 報告		6
15分勉強会について		6
大量窃盗団の手口について学ぶ		7
第3回 JEAS 講習会のご案内		7
生産性向上設備投資促進税制について		8
新任副会長ご紹介		9
日本万引き防止システム協会 会員専用ホームページについて		9
万引防止システム（EAS 機器） ご相談窓口について		9
～パブリシティ～		
「万引防止啓発のための壁新聞」の協力団体として		10
「第九回万引に関する全国青少年意識調査分析報告書」		11
日本万引防止システム協会のご案内		12
日本万引防止システム協会 役職一覧・組織図	表紙ウラ	
日本万引防止システム協会 会員名簿	表紙ウラ	

万引きは窃盗罪です !!

刑法 235 条「窃盗罪」

10 年以下の懲役、もしくは、50 万円以下の罰金刑



新会長就任のお知らせと就任ご挨拶

2014年6月3日付、山村秀彦の退任にともない、同日付で、戸田秀雄が日本万引防止システム協会の会長に就任いたしました。



新会長挨拶

この度、6月3日（火）に開催された第13回通常総会において、会長職を拝命致しました。当協会は、平成14年に日本EAS機器協議会として設立、その後平成23年に日本万引防止システム協会に名称変更し今日に至っています。これまでの12年間、関係省庁をはじめ関連諸団体の皆様のご指導・ご支援を賜りつつ、会員各社の協力のもと、万引防止システム関連に従事するあらゆる企業が参画する万引防止の産業団体に成長しております。

一方最近の万引犯罪の状況ですが、わが国の刑法犯認知件数がここ10年で半減する中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の約10%を占めるに至っています。またその特性としても高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。

強固な錠前や破壊に強いガラス開発、緊急通報システムの発達により、侵入窃などの窃盗犯罪が大幅に減少し防犯産業全体では成果が出ている中で、遺憾ながらこと万引に関しては認知件数、検挙・補導数など、データ上では顕著な成果を挙げているわけではありません。この事実を協会としても重く受け止め、お客様の視点に立った更なる対策が必要であると感じております。

お客様の目的は防犯システムを購入することではありません。お客様が求めているのは「安全・安心・快適な環境のお店を作ること」でありまた「不明ロスを限りなく減少させること」であります。その目的を達成するための手段としてシステムを購入される訳ですから、その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援・サポートに力を注いでいかなければならないと思います。と同時に「ソースタギング」のような社会的な仕組みを作り、お客様を側面支援していくことも大変重要な取り組みとなります。

お客様のニーズに応えることこそ、結果的に万引に関する認知件数、検挙・補導件数を減らすことに繋がることと確信しております。そのために本年度、当協会では、引き続きを以下の観点で強化していく所存です。

- 1) 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関との連携強化並びに会員増強
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくための広報活動
 - ・ 会員紹介一覧の作成（報告書に同封、セキュリティショーで配布等）／・ 企業TOPや業界団体への共同提案を企画
 - ・ HPやショー会場やセミナーで流す「協会宣伝用プレゼン資料」制作
- 3) 万引防止システムの知識向上のための研修
 - ・ 第3回JEAS講習会の実施（10月23日）／・ 15分勉強会の継続
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者と共存を図るための活動
 - ・ EASステッカーやEAS導入店表示POPの普及促進／・ 北大での干渉テストの継続実施
- 5) ソースタギングの関係業界への働きかけと実証実験の推進
- 6) 機器の信頼性アップのための対策推進
 - ・ 認定万引防止システム制度の準備／・ 組織的窃盗団への対応（特殊バック対策等）
- 7) 解除器の盗品流通防止活動
- 8) 万引防止システム関係に係る関係法令対策活動
 - ・ RF方式ワーキンググループの活動継続／・ 防犯画像利用状況の調査委員会の活動継続
- 9) 業界発展を目的とした調査、提案活動
 - ・ ユーザーアンケート調査報告書のダイジェスト版の作成・配布／・ ユーザーの意思決定者への共同提案や機器のデモの実施／・ 万引防止システム市場の調査
- 10) 所轄官庁をはじめ関連諸団体との連携強化
 - ・ 電波及び機器に関することについては、総務省・経済産業省・厚生労働省と連携／・ 万引防止活動に関しては、警察庁・都道府県警察・全国の万引防止団体と連携

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、「万引犯罪をさせない店舗作り」の推進を通じて、地域社会の安全・安心を維持・向上させることこそ、「犯罪のない社会の実現」につながるとの信念の基、所轄官庁をはじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動して参ります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日本万引防止システム協会 平成26年度通常総会開催



平成26年6月3日（火）主婦会館プラザエフ（四谷）にて、日本万引防止システム協会 平成26年度通常総会が開催されました。

第一部総会では、第一号議案「平成25年度事業報告、収支決算の件」が議案書どおり可決されました。

第二号議案「会費継続の件」では、引き続き3年間従来通りの会費にて、継続することが可決されました。

第三号議案「平成26年度の組織・人事の件」では、戸田会長、松本副会長の新任などが可決されました。

第四号議案「平成26年度事業計画、収支予算の件」については、「万引撲滅を通して犯罪の起きにくい社会の実現に向けてJ E A Sの役割を果たそう！」をテーマに、役立つソリューション団体として認知度・信頼度の向上を図るべく事業を拡大していくことを基本テーマとして可決されました。

総会の後、同会場でおこなわれましたシンポジウムでは、香川大学 教育学 准教授 大久保 智生氏と、株式会社エイジス 常務取締役 近江 元氏より、大変勉強になるお話を賜りました。

その後、会場を移して、意見交換会をおこないました。所轄官庁からのご来賓もあり、当協会の会員との活発で有意義な意見交換がおこなわれていました。

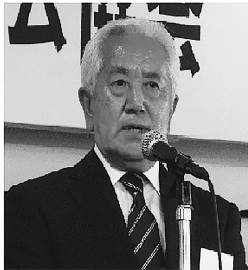
日本万引防止システム協会

日本万引防止システム協会は6月3日、千代田区六番町の主婦会館プラザエフで「平成26年度通常総会」を開催。84人（委任状含む）が出席した。

山村秀彦会長がはじめに「当協会は万引防止に関する唯一の専門団体。所轄官庁や関連団体と結束しながら小売業の収益管理のお手伝いをしていきたいと思う」とあいさつし開会した。

議案の審議は山村会長を議長に行われ、まず「平成25年事業報告、収支決算」「会費継続」の両議案を可決した。

続いて「平成26年度組織・人事」では任期満了にともなう理事の交代が議題に上り、新理事を選出。さらに推薦のあった戸田秀雄氏が



戸田秀雄新会長

防犯にマッチしたシステムを

新会長に戸田秀雄氏

新会長に、三宅正光、松本剛の両氏が副会長に就任した。

最後に「同事業計画、収支予算」を満場一致で可決し、総会は終了した。

ラベル関連の計画では、三菱副会長がEASタグのソースタギングについて報告。「今年、日本チェンソッドラッグストア協会と実証実験を行う。これを家電、自動車用品などの業界へも広めていきたい」と述べた。

総会後に行われた意見交換会で、戸田新会長は就任のあいさつを行い「当協会はさまざまな方の協力を得ながら、地道に発展してきた。しかし、万引犯罪は劇的に減少しているわけではない。問題は複雑化している。万引防止システムのユーザーの目的は、快適な売り場環境をつくることだ。当協会会員は犯罪の特性にマッチした新しい機器やサービスの開発をしていかなければならぬ」と決意を言葉にした。

このほか記念講演では、香川大
学教育学部の大久保智生准教授が
「実態調査を店舗の万引対策に生
かす」、(株)エイジス近江元常務が
「正確な棚卸から始まるロス対策」
の演題で、それぞれ講演を行った。

新会長に戸田秀雄氏

日本万引防止システム協会

[illegible]

戸田新会長



山村前会長

をも影響を及ぼすかも知れない、安全・安心心を守ることを仕事としてゐるわれわれ警備業にとつても、人間の知力、理性については常に考えていかなければならない」とあいさつした。

22年をシムに減少傾向にある。また犯罪は少年の過半数が男子である。過去の犯罪とスミと言われてきたが、平成24年、25年と65歳以上の高齢者が少年と同様に、新たな社会問題として取り上げられている。さらに組織的万引犯は、海外

教育者・准教授の大久保智生を招いて「実題調査の対峙策について」をテーマに講演。

取組の近江元を招いて「正確な棚卸しから始まるロス対策」を講演した。

第三部の意見交換会

しては、昨年度に比べて、
 第4次産業の20年度は、
 事業計画、収支予算の
 件が承認された後、山
 村防犯は40年度に
 引上り機器は40年度
 前、輸倉を中心とし
 場が形成された。引
 が平成6年6月に小
 売、ヘア美容の店舗に
 おける防犯の発生
 が急増、悪質化・組織
 化を背景、防止・抑制
 するだけの有力な引
 防止システムが急速に
 普及した時期に根ざっ
 した。その後、業の
 いまい」とあり、ついで

山村農家を議長に選出し第1号議案の平成15年度予算案、収支決算報告書、件2号議案の倉庫機械の件が承認された。

また、第3号議案の平成26年度組織・人事政策報告書を公表した。

減収に取組んできた山形県を、平成26年度と比べ、あききと述べた。

総会終了後、政策研究会会長の金村賢一、副会長の長谷川安壽、生活年金事務課長の柳井美香、日本水産協会の土浦尚一、長がいた。

来賓を代表して経済産業省商務情報政策局情報流通機器課長、荒井勝、県議員、郷土生活年金課長、生活年金事務課長、生活年金協会の土浦尚一、長がいた。

ちに業界を引いて、もうたいたくという思いで活動していた。今年、組合があらざるは、組合がならざる発見された。組合員数が減ってきている状況で、新たな経営目標を掲げた上で、しっかりと組合と継続できるとも思っている。また、５年ぶりに秋に農不害虫。つむごもとの農示会が算平成26年度事業計

S機器を利用して2・3ユーザを利用して1社のアンケート調査を行った結果、機器の導入により、ロ率が改善され、7割強を占め、2008年度の調査と比較、ロス率が増加した企業が半数以上である」と説明した。

第2部では記念講演が企画され、香川大学

法人全国方針防止機構の竹花量司理事長が「最後に協会定時から15年間会長を務めた山村利吉を労め、あびた山村町防犯正い、全国万戸防犯止機構の河上和雄理事長ほか各関係者への感謝の言葉を述べた頭章彦と花束、記念品としてドイツ製の折り鶴を奉

2014年(平成26年) 6月10日(火)

(6)



戸田 秀雄氏

新会長に戸田秀雄氏 ソースタギング普及へ実証実験を開始 「平成26年度通常総会」開催

日本万引防止システム協会

日本万引防止システム協会(03-3330-2322)は、2014年6月10日(火)、東京都新宿区に於いて、平成26年度通常総会を開催した。新会長に戸田秀雄氏(前千代田市長)が就任し、ソースタギングの普及を目的とした実証実験を開始した。また、欧米などで普及しているソースタギングを日本企業に紹介する。戸田氏は、ソースタギングの普及を目的とした実証実験を開始した。また、欧米などで普及しているソースタギングを日本企業に紹介する。

ソースタギングとは、犯罪の被害者や関係者を、犯罪現場に誘導し、犯罪者の行動を監視するシステムである。戸田氏は、ソースタギングの普及を目的とした実証実験を開始した。また、欧米などで普及しているソースタギングを日本企業に紹介する。

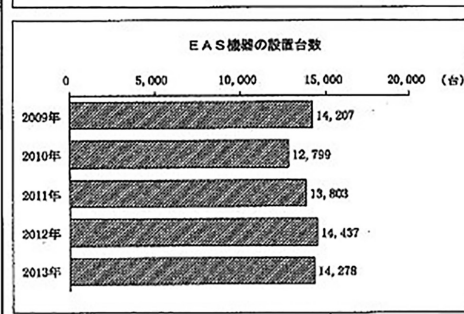
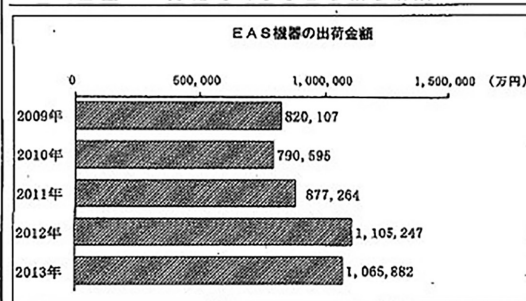
(1) 2014年(平成26年)6月10日

EAS機器、市場規模は106億円 総合スーパーは設置増、家電量販店は大幅減

日本万引防止システム協会(JEAS)調査

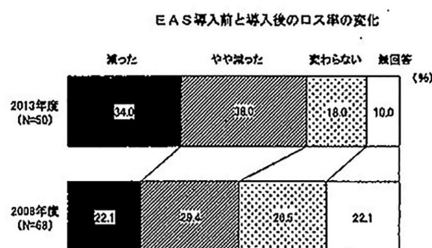
日本万引防止システム協会の調査によると、2013年のEAS機器の市場規模は106億882万円で、前年比で1.7%増加した。総合スーパーは設置が増加したが、家電量販店は大幅に減少した。また、小売店の設置数は、前年比で1.7%増加した。調査によると、2013年のEAS機器の市場規模は106億882万円で、前年比で1.7%増加した。総合スーパーは設置が増加したが、家電量販店は大幅に減少した。また、小売店の設置数は、前年比で1.7%増加した。

EAS機器の出荷台数は、前年比で1.7%増加した。総合スーパーは設置が増加したが、家電量販店は大幅に減少した。また、小売店の設置数は、前年比で1.7%増加した。調査によると、2013年のEAS機器の市場規模は106億882万円で、前年比で1.7%増加した。総合スーパーは設置が増加したが、家電量販店は大幅に減少した。また、小売店の設置数は、前年比で1.7%増加した。



調査によると、2013年のEAS機器の市場規模は106億882万円で、前年比で1.7%増加した。総合スーパーは設置が増加したが、家電量販店は大幅に減少した。また、小売店の設置数は、前年比で1.7%増加した。調査によると、2013年のEAS機器の市場規模は106億882万円で、前年比で1.7%増加した。総合スーパーは設置が増加したが、家電量販店は大幅に減少した。また、小売店の設置数は、前年比で1.7%増加した。

※2013年EAS機器の市場規模に関する調査報告書は会員ページにアップしています。



日本方引防止システム
協会（東京都新宿区、TEL
03・33655・2622
2、以下JEAS）は、
EAS機器のユーザー企
業へのアンケート結果を
纏めた「2013年度万
引防止機器ロス対策報告

EASでロス率改善7割

「万引防止機器口ス対策報告書」発行

日本万引防止システム協会

書」を発行。EAS機器の導入でロス率が改善した企業が7割を超えた。一方で、運用方法を徹底しているとの回答は半数以下に止まり、運用管理にあたって、企業の意識向上が一層求められる現状も垣間見られる結果となった。今回の調査は2008年に行つて以来のもので、小売業界のEASユーザー企業231社を対象にアンケート調査を実施。50社から回答を得た。

EAS機器の導入前後でのロス率の変化については、「減った」34.0%(前回調査22.1%)、「やや減った」38.0%(同29.4%)で、ロス率が改善したとの回答が72.0%となり、前回調査の51.5%から大きく増加。また、ロス率1%未満の企業が、導入前の47.5%から導入後は81.0%に増加。ロス率の平均削減率は23.7%で、そのうち削減率「30%超」の企業が34.3%に達した。EAS機器の導入で重視する点は、「価格」78.0%(同75.0%)で、前回調査で最も多かった「検知性能」は74.0%(同80.9%)で、以下「メンテナンス」48.0%、「仕様・運用のしやすさ」46.0%の順。導入効果については「万引きの減少」90.0%(同67.6%)、「ロス率の減少」62.0%(同54.4%)、店員の防犯モラルの向上32.0%(同26.5%)と続くが、利益率の向上という回答が26.0%(同8.8%)と増えた。EAS機器以外で導入している防犯機器・システム等については、「ある」96.0%(同94.1%)で、「ある」と回答した企業では「防犯カメラ」97.9%(同92.2%)、「防犯ミラー」58.3%(同67.2%)が多く、今回の調査で選択肢に加えた「警備員」が52.1%だった。EAS機器の運用について、スタッフ・トレーニング実施の有無については、「はい」が76.0%(同67.6%)と増加。だが、運用マニュアルの有無については、「ある」が58.0%(同61.8%)、独自のメニュー・プログラムや研修体制は「ない」76.0%(同79.4%)、運用方法が徹底されていると感じているかについてはいいえ52.0%(同60.3%)との回答で、前回調査よりは改善しているが、運用管理が十分には進んでいない状況が窺える。

今回の調査では、商品の製造/包装段階でタグを装着するソースタギングに関する設問も追加。店頭でのタグ付け作業への負担感については「非常に負担」28.0%、「負担」48.0%で、負担を感じるユーザーが7割に及ぶ。だが、国内商品にソースタギングを要望するかとの問いには「大いに要望する」38.0%、「要望する」22.0%で、要望するユーザーも6割に達しており、小売業者以外のタグ装着によるソースタギングには期待を寄せているようだ。

特集

日本万引防止システム協会

小売店舗の万引対策



香川県は2009〜2010年度まで、7年連続で万引認知件数(人口1万人あたり)でワースト一位を記録した。これを受けて、同県では香川県警察と香川大学が連携して調査研究を実施し、その結果に基づいた様々な万引防止の取り組みを行った。大久保准教授が、一般市民を対象とした調査によれば、「小中学生は1人中1人は仲間」「大中学生は個人の特性」「高齢者は経済状況、社会的孤立」など影響する。このような調査研究から、店舗での万引対策は防犯機器だけでなく、客の観察や店員教育などのソフト面の対策も重要だと、ソフト面



大久保准教授

実態調査を店舗の万引対策に生かす
【香川】大学教育学部 大久保准教授

店員の防犯意識に変化

電子商品監視(EAS)機器の普及と発展を目的とした日本万引防止システム協会(山村秀彦会長)は、平成26年度通常総会を開催した。1部では総会、2部では2人の講師を招き、万引防止対策に関する講演を行った。(文・写真 新野雄高)

防犯機器のメリット・デメリット	
防犯カメラ	長所：実行者の顔や犯行日時、実行場所、手口が確認できる。 短所：真下が死角になりやすい。設置場所を誤ったり、確認する必要がある。高画質でないとう活用しにくい。
防犯ミラー	長所：死角があっても目が届く。誰かに見られている感覚が生まれる。 短所：真下が死角になりやすい。設置場所を誤ったり、確認する必要がある。高画質でないとう活用しにくい。
防犯ゲート	長所：発報すれば視線が集まる。防犯に力を入れていることがわかる。 短所：抜け道が多く、そのやり方が知られている。誤発報が起きやすい。過信しやすく誤発報が多いと意識が低下する。
防犯タグ	長所：防犯対策のアピールとなる。タグを切ろうとすると警報が出やすい。 短所：抜け道が多くある。商品によって活用できないものがある。

ハットを融合した対策を打ち出した。そこで、県内のスーパーやホームセンターをモデル店舗に指定。警察、万引防止システム、万引防止協会、防犯協会、弁護士と協議を重ね、3か月間わたって万引防止対策を実施して、その効果を検証した。

具体的には、①挨拶の徹底②監視カメラの向上③万引防止の啓蒙活動の向上④万引防止の啓蒙活動の向上⑤万引防止の啓蒙活動の向上⑥万引防止の啓蒙活動の向上⑦万引防止の啓蒙活動の向上⑧万引防止の啓蒙活動の向上⑨万引防止の啓蒙活動の向上⑩万引防止の啓蒙活動の向上⑪万引防止の啓蒙活動の向上⑫万引防止の啓蒙活動の向上⑬万引防止の啓蒙活動の向上⑭万引防止の啓蒙活動の向上⑮万引防止の啓蒙活動の向上⑯万引防止の啓蒙活動の向上⑰万引防止の啓蒙活動の向上⑱万引防止の啓蒙活動の向上⑲万引防止の啓蒙活動の向上⑳万引防止の啓蒙活動の向上㉑万引防止の啓蒙活動の向上㉒万引防止の啓蒙活動の向上㉓万引防止の啓蒙活動の向上㉔万引防止の啓蒙活動の向上㉕万引防止の啓蒙活動の向上㉖万引防止の啓蒙活動の向上㉗万引防止の啓蒙活動の向上㉘万引防止の啓蒙活動の向上㉙万引防止の啓蒙活動の向上㉚万引防止の啓蒙活動の向上㉛万引防止の啓蒙活動の向上㉜万引防止の啓蒙活動の向上㉝万引防止の啓蒙活動の向上㉞万引防止の啓蒙活動の向上㉟万引防止の啓蒙活動の向上㊱万引防止の啓蒙活動の向上㊲万引防止の啓蒙活動の向上㊳万引防止の啓蒙活動の向上㊴万引防止の啓蒙活動の向上㊵万引防止の啓蒙活動の向上㊶万引防止の啓蒙活動の向上㊷万引防止の啓蒙活動の向上㊸万引防止の啓蒙活動の向上㊹万引防止の啓蒙活動の向上㊺万引防止の啓蒙活動の向上㊻万引防止の啓蒙活動の向上㊼万引防止の啓蒙活動の向上㊽万引防止の啓蒙活動の向上㊾万引防止の啓蒙活動の向上㊿万引防止の啓蒙活動の向上



講演会の様子

香川県万引防止対策協議会
また、店員のサービス向上への意識や万引防止の啓蒙活動の向上⑤万引防止の啓蒙活動の向上⑥万引防止の啓蒙活動の向上⑦万引防止の啓蒙活動の向上⑧万引防止の啓蒙活動の向上⑨万引防止の啓蒙活動の向上⑩万引防止の啓蒙活動の向上⑪万引防止の啓蒙活動の向上⑫万引防止の啓蒙活動の向上⑬万引防止の啓蒙活動の向上⑭万引防止の啓蒙活動の向上⑮万引防止の啓蒙活動の向上⑯万引防止の啓蒙活動の向上⑰万引防止の啓蒙活動の向上⑱万引防止の啓蒙活動の向上⑲万引防止の啓蒙活動の向上⑳万引防止の啓蒙活動の向上㉑万引防止の啓蒙活動の向上㉒万引防止の啓蒙活動の向上㉓万引防止の啓蒙活動の向上㉔万引防止の啓蒙活動の向上㉕万引防止の啓蒙活動の向上㉖万引防止の啓蒙活動の向上㉗万引防止の啓蒙活動の向上㉘万引防止の啓蒙活動の向上㉙万引防止の啓蒙活動の向上㉚万引防止の啓蒙活動の向上㉛万引防止の啓蒙活動の向上㉜万引防止の啓蒙活動の向上㉝万引防止の啓蒙活動の向上㉞万引防止の啓蒙活動の向上㉟万引防止の啓蒙活動の向上㊱万引防止の啓蒙活動の向上㊲万引防止の啓蒙活動の向上㊳万引防止の啓蒙活動の向上㊴万引防止の啓蒙活動の向上㊵万引防止の啓蒙活動の向上㊶万引防止の啓蒙活動の向上㊷万引防止の啓蒙活動の向上㊸万引防止の啓蒙活動の向上㊹万引防止の啓蒙活動の向上㊺万引防止の啓蒙活動の向上㊻万引防止の啓蒙活動の向上㊼万引防止の啓蒙活動の向上㊽万引防止の啓蒙活動の向上㊾万引防止の啓蒙活動の向上㊿万引防止の啓蒙活動の向上

平成26年度通常総会



山村会長

刑法犯認知件数が10年連続で減少中、万引犯罪は認知件数こそ減っているものの、依然として高止まり状態が続いている。平成24年以降、万引の検挙・補導人員は65歳以上の高齢者が少年を上回り、社会問題として取り上げられている。また、最近では海外で不法販売ルートが構築され、国内の闇業者を通じて買付けの依頼を行い、化粧品などを大量に万引させ海外で販売するといった新たな組織的犯罪が登場してきた。

総会の冒頭、山村秀彦会長は大きく変化する万引犯罪の状況を踏まえ、「万引防止は小売業の収益管理だけでなく、高齢者を含む地域の安全安心な街づくりや教育場面での青少年の健全育成など社会的側面からも重要だ。万引が起きにくい社会の実現を目指すとの認識を深めていきたい」と述べた。

続いて、平成25年度事業報告・収支決算、組織・人事、平成26年度事業計画・収支予算などの議案が審議された。組織・人事では戸田秀雄氏(高千穂交易・代表取締役社長)が新会長に就任することが決定した。

同協会では「EAS機器の市場規模に関する調査」「万引防止機器ロス対策」の2つの報告書をまとめ、総会で出席者に配布した。閉会後、その内容の一部を紹介した。

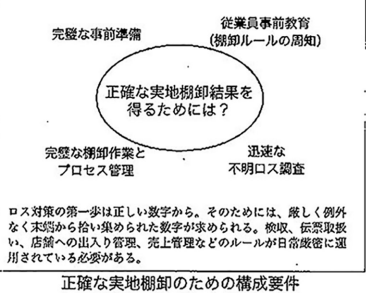


エイジスの近江氏

正確な棚卸から始まるロス対策
エイジスの近江氏
「万引防止は小売業の収益管理だけでなく、高齢者を含む地域の安全安心な街づくりや教育場面での青少年の健全育成など社会的側面からも重要だ。万引が起きにくい社会の実現を目指すとの認識を深めていきたい」と述べた。

続いて、平成25年度事業報告・収支決算、組織・人事、平成26年度事業計画・収支予算などの議案が審議された。組織・人事では戸田秀雄氏(高千穂交易・代表取締役社長)が新会長に就任することが決定した。

同協会では「EAS機器の市場規模に関する調査」「万引防止機器ロス対策」の2つの報告書をまとめ、総会で出席者に配布した。閉会後、その内容の一部を紹介した。



※「正確な棚卸から始まるロス対策」資料 <http://www.jeas.gr.jp/pdf/20140606-3.pdf>

セキュリティショー2014 報告



日本万引防止システム協会（JEAS）は、2014年3月4日（火）～3月7日（金）の4日間、東京ビックサイトで開催された第22回セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW 2014」へブース出展（東3ホール SS3532）しました。

今回は、日本万引防止システム協会の活動内容と共に、「社会総ぐるみで万引犯罪撲滅をめざそう」をコンセプトに、万引き対策の豊富なアプリケーションのご紹介を行ないました。

また、展示ブースに加え、3月6日（木）セキュリティショー2014の会場で、当協会主催のセミナー「成長の明暗を分けるグローバル小売業のソースタギング」を開催し、小売業の皆様など多数のご来場がありました。海外の具体的な効果事例をメモされている方が多くいらっしゃいました。

＜登壇者＞ 司会：三宅正光 JEAS 副会長
（ソースタギング推進委員会委員長）

＜コメンテーター＞ 佐藤聖 JEAS 顧問
（一般財団法人流通システム開発センター客員研究員）、菊地信也 JEAS ソースタギング推進委員会委員、佐久間博之 JEAS ソースタギング推進委員会委員



当日の配布資料 <http://www.jeas.gr.jp/pdf/20140306.pdf>

「15分勉強会」について

日本万引防止システム協会では、定期的に行われる理事会において、会員各社より、協会員のさらなるレベルアップのために、様々な情報をわかりやすく解説いただく勉強会を実施しております。



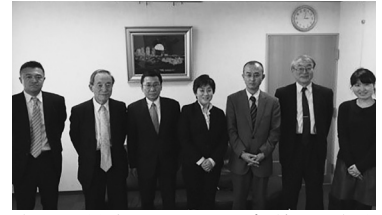
3月20日（木）の15分間勉強会は、セキュリティケースについての説明でした。講師は、小原史郎理事（ACTUNI 株式会社 代表取締役社長）が担当されました。ユーザーニーズ（防犯タグで商品を隠さない設計、防犯性向上、スピーディーな解除）に対応するために何度も形状変更したことなどをお話されました。参加者からは市場価格、市場規模、新規商品に関する質問が多数ありました。左が当日の様子、右は説明された資料の一部です。



4月22日（火）の15分勉強会のテーマは「日防設の【RBSS】優良防犯機器制度に学ぶ」で、講師を技術基準委員会の瀬澤委員が務められました。各理事からは、市場に占める優良認定機器の割合は？ RBSSが入札条件になっているケースは？ などの質問が寄せられました。当協会で検討している認定機器制度の参考となりました。

大量窃盗団の手口について学ぶ

4月4日（金）に、H25年6月に逮捕されたドラッグストア対象に化粧品を大量に摂取する広域万引き事件について、被害の内容や手口、今後の対策などを群馬県警本部の刑事部・生活安全部のご担当者よりお聞きしました。被害総額は販売価格にして換算して1億5千400万円相当になります。当日の聞き手は全国万引犯罪防止機構と当協会のメンバーでした。両組織に関わる重要な情報があり、今後の活動に生かして参ります。当日の資料はJEAS会員ページにアップしています。



第3回 JEAS 講習会のご案内

日本万引防止システム協会では第3回 JEAS 講習会を開催します。この JEAS 講習会の内容は政策・研究委員会の委員会メンバーが長い月日かけ立案し、万引防止システムに関する必須情報が網羅されております。万引防止システムに携わる皆様全員が受講していただくことで、ご利用ユーザーのご満足度向上につながることを願っております。この JEAS 講習会は万引防止システムに関する資格制度を目指しております。

多忙の中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

「第3回 J E A S 講習会」概要

1. 目的

万引防止システム関連の販売・設置・保守・サポート等を行う人すべての方に参加をいただき、万引防止システムの正しい使い方と知識を身につけて、その普及・拡大を目指すものです。

2. 日時と会場

日時：10月23日（木）13：00～17：30 会場：高千穂交易(株) 7階大会議室

3. 対象者：万引防止システムに対して経験が浅い方

＜例：対象入社2～3年目もしくは同等の社員、関係者＞

4. 参加人員：20名 ①希望者多数の場合は正会員優先とさせていただきます。

5. 参加費用：J E A S 会員企業…4,000円／人、J E A S 会員企業外…8,000円／人

6. お振込先：10月20日（月）までに JEAS の口座に参加費用をご入金ください。

みずほ銀行四谷支店 普通預金1956196 日本万引防止システム協会

7. 修了証発行（JEAS 登録番号入り）

8. ご不明な点は JEAS 事務局までお願いします。Tel03-3355-2322



写真左は第1回 JEAS 講習会の様子、右は修了証

○講習会のご案内・申込書は当協会ホームページをご覧ください。

生産性向上設備投資促進税制（B 類型）について

http://www.meti.go.jp/policy/jigyousa/seisei/kyousouryoku_kyouka/seisanseikojo.html

小売業の皆様の設備投資を決断するチャンスです！

産業競争力強化法

生産性向上設備投資促進税制

即時償却または**税額控除 5%**
〔平成26年1月20日から平成28年3月末日まで〕

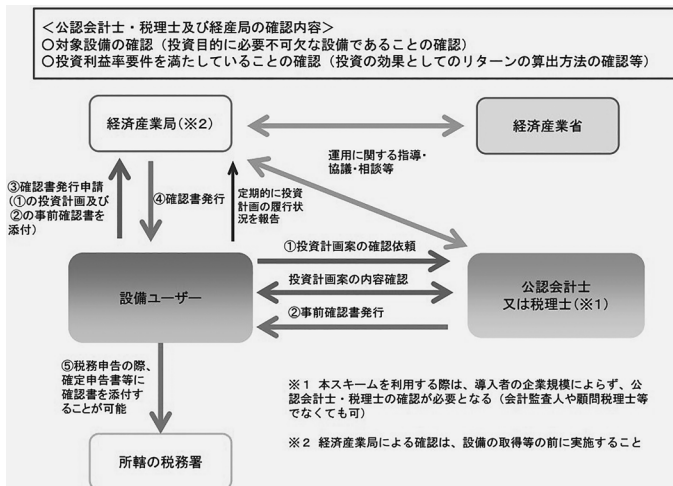
特別償却 50%または**税額控除 4%**
〔平成28年4月1日から平成29年3月末日まで〕

<対象設備>

機械装置（例：EAS機器など）

器具備品（例：防犯カメラ、警報器）

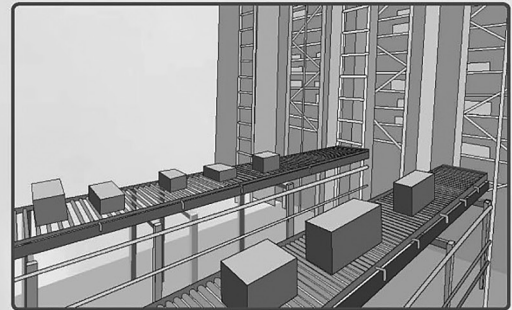
ソフトウェア（例：解析システム）



利益改善のための設備の要件

機械装置 / 工具 / 器具備品 / 建物 / 建物附属設備 / 構築物 / ソフトウェア

利益改善のための一連の設備が丸ごと対象になります。



〔必要手続〕

投資計画を作成し、公認会計士又は税理士の事前確認を受けた上で、経済産業局へ申請してください。

〔要件〕

- 投資利益率が15%以上(中小企業者等は5%)であること

$$\text{投資利益率} = \frac{(\text{営業利益} + \text{減価償却費}) \text{の増加額}}{\text{設備投資額}}$$

- 一定の価額以上であること

- 機械装置:160万円
- 工具及び器具備品:120万円
(単品30万円以上かつ合計120万円)
- 建物及び構築物:120万円
- 建物附属設備:120万円
(単品60万円以上かつ合計120万円)
- ソフトウェア:70万円
(単品30万円かつ合計70万円)

◇対象機器としては、機械装置（例：EAS）、器具備品（例：防犯カメラ、警報器）、ソフトウェア（例：解析システム）を始め、幅広い設備が対象となります。

◇制度面でのご質問等はこちらまでお問い合わせ下さい。＜生産性向上設備投資促進税制＞

経済産業省 経済産業政策局 産業再生課（直通：03-3501-1560）

○当協会では、8月27日(水)に上記に関するセミナーを開催します。詳しいご案内は協会ホームページをご覧ください。

新任副会長のご紹介

松本 剛（チェックポイントシステムジャパン 代表取締役社長）

先の総会で副会長職を拝命しました（株）チェックポイントシステムジャパンの松本でございます。国内の万引犯罪は、世代及び認知有無に限らず依然多く発生しており、多くの小売業様の収益を圧迫しております。

私は、万引防止タグの製造開発に長年携わって来ましたが、店舗フォーマット及び商品の多様化に伴い、EAS製品・運用のあり方も変化を求められています。

今後、小売業のお客様への貢献と共に、本業界の発展に寄与する所存ですので、宜しくお願い申し上げます。



万引防止システム ご相談窓口について

日本万引防止システム協会では、EAS 機器全般に関するご相談の窓口を開設しております。

ご相談窓口では、皆様からの EAS 機器に関するご質問、ご相談、苦情などをお受けしております。

ご連絡先は、下記の日本万引防止システム協会 事務局宛となります。

【ご相談窓口】

日本万引防止システム協会 事務局

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-2-8 中村ビル 4F

電話：03-3355-2322 ファックス：03-3355-2344

E-mail: info@jeas.gr.jp

ホームページ : <http://www.jeas.gr.jp/>

会員専用ホームページについて

日本万引防止システム協会の会員向けに専用のホームページを開設しております。

会員専用ページ：<http://www.jeas.gr.jp/user/>（IDとパスワードが必要です）

この会員専用ページでは、一般に公開されていない、万引に関する詳細データや、具体的な対策事例を網羅したデータ・情報が数多く掲載されており、今後も随時最新情報を追加・更新していく予定です。



「万引防止啓発のための壁新聞」の協力団体として

昨年に続き、特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構制作の「万引防止啓発のための壁新聞」が6月下旬より全国の中学校約10,600校と信用金庫約8,000店舗にご掲示いただけることになりました。これにより、中学生のみならず、地域全体で万引対策への関心が高まることを期待しております。当協会としても協力団体として、ユーザーへのご案内や事務所での掲示などの協力を致しております。

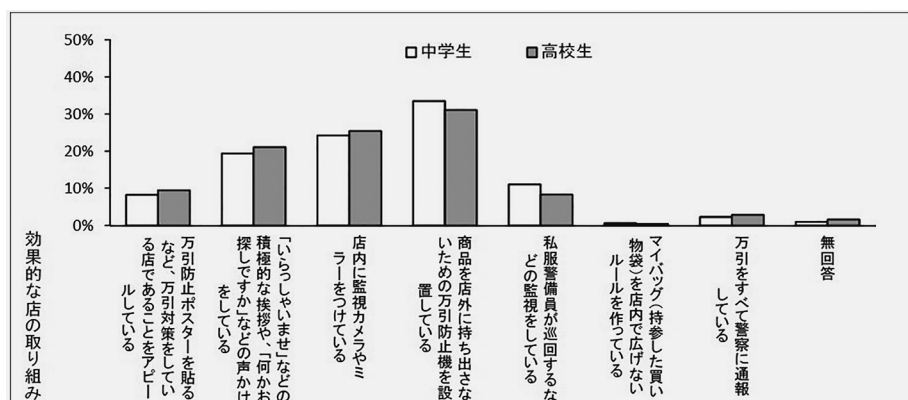
<http://www.manboukikou.jp/pdf/situation102.pdf>



「第九回万引」に関する全国青少年意識調査分析報告書」

NPO 法人 全国万引犯罪防止機構調査の「第九回万引に関する全国青少年意識調査分析報告書」の40ページに効果的だと思う万引対策一店舗編—（中高生のみ）が分析されております。

（中高）問13. 店は万引をさせないための取り組みをしています。この中でもっとも効果的だと思う取り組みをひとつだけ選んでください。



店が行なっている万引対策のうち、どの対策が効果的だと思うかを尋ねる設問である。中高生ともに、「万引防止機の設置」を選んだ者の割合（中33.5%、高31.1%）が最も高く、次いで「監視カメラやミラーの設置」（中24.2%、高25.4%）、「挨拶、声かけ」（中19.4%、高21.0%）という順であった。この傾向は、前回調査と概ね同じである。また、「全件通報」を選んだ者の割合は、中高生ともに低かった（中2.2%、高2.8%）。

調査期間は平成25年12月から平成26年2月末

調査対象者 対象校 回答校 回収数

中学校2年 47校 45校 4,787票

高校2年 47校 44校 4,845票

<http://www.manboukikou.jp/pdf/situation109.pdf>

日本万引防止システム協会のご案内

日本万引防止システム協会は、EAS 機器等の万引防止システムを製造・販売する企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的・社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とともに連携をとり活動しています。

■目的

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために、万引防止システムの円滑な普及・発展に資する制度・政策・計画等の建議と実行、行政機関・関連業界団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整、万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とする。

■会員の種別

(1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする。

- ・万引防止システム製造ないし販売している企業および団体
- ・今後、万引防止システムを販売ないし提供しようとする企業および団体
- ・万引防止に関連するサービスを提供する業界(警備業等)や関連業界(防犯カメラ設備等)に属する企業など
- ・万引防止システムを販売ないし提供する企業に対し商品や部品の供給事業を行う企業および団体

(2) 賛助会員

本会の事業を賛助するために入会した次の企業および団体とする。

- ・小売業に商品 供給しているメーカーおよび 物流企業
- ・小売業にサービスを供給している企業および団体

(3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力をする団体会員。

■会費（平成23年 6 月13日改訂）

会員ランク		年間売上金額	年会費
正会員	1	40億円以上	300千円
	2	20億円以上、40億円未満	250千円
	3	10億円以上、20億円未満	200千円
	4	5 億円以上、10億円未満	150千円
	5	3 億円以上、5 億円未満	110千円
	6	1 億円以上、3 億円未満	95千円
	7	1 億円未満	80千円
賛助会員			30千円

基本は万引防止システム関連の年間売上金額に応じた年間会費となります。

新規入会企業および団体を募っています。

◎万引防止システムを製造ないし販売している企業の皆様

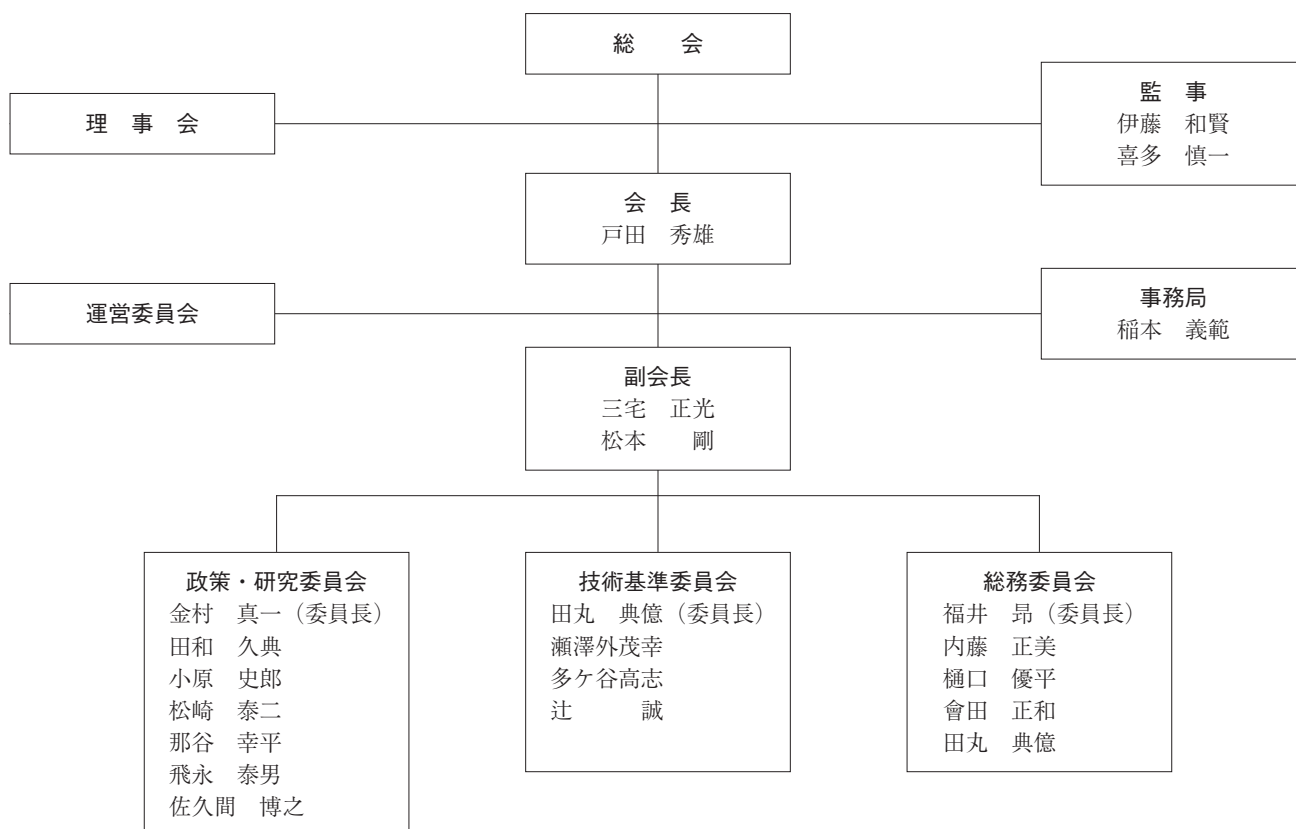
◎万引防止対策を担当している警備業や防犯カメラ設備に属する企業の皆様
入会に関するお問い合わせは JEAS 会員企業または事務局までお願いします。

平成 26 年度 日本万引防止システム協会 役職一覧

	No	組 織	社名・団体名	役職名	氏名
理 事	1	会長	高千穂交易(株)	代表取締役社長	戸田 秀雄
	2	副会長	(株)三宅	代表取締役社長	三宅 正光
	3	副会長	(株)チェックポイント システムジャパン	代表取締役社長	松本 剛
	4	政策・研究委員会	ACTUNI (株)	代表取締役社長	小原 史郎
	5	政策・研究委員会	IDEC システムズ& コントロールズ(株)	取締役 セキュリティ事業部部長	田和 久典
	6	政策・研究委員会	住友スリーエム(株)	トラフィックセーフティ・セキュリティ 事業部 事業部長	飯田 裕一
	7	政策・研究委員会	(株)ジーネット	セキュリティシステム部部長	那谷 幸平
	8	政策・研究委員会	(株)店舗プランニング	代表取締役	飛永 泰男
	9	総務委員会	(株)S-Cube	顧問	福井 昂
	10	総務委員会	西武産業(株)	取締役営業部長	樋口 優平
	11	総務委員会	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤 正美
	12	技術基準委員会	タカヤ(株)	事業開発本部 R F 事業部 営業部 S S 担当マネージャー	田丸 典億
監 事		監 事	松尾産業(株)	顧問	伊藤 和賢
		監 事	ユニパルス(株)	営業本部ロジスティックス営業部	喜多 慎一

平成26年 6 月 3 日現在

日本万引防止システム協会組織図



会 員 名 簿

【正会員】

企業・団体名

アイアンドティテック(株)

IDECシステムズ&コントロールズ(株)

ACTUNI(株)

(株)エイジス

(株)S-Cube

NECソリューションイノベータ(株)

エム・ケー・パビック(株)

(株)岡村製作所

(株)キャトルプラン

(株)コージン

コミー(株)

(株)ジーネット

シグマ(株)

住友スリーエム(株)

企業・団体名

西武産業(株)

セコム(株)

セフトHD(株)

高千穂交易(株)

タカヤ(株)

チェスコムアドバンス(株)

(株)チェックポイントシステムジャパン

(株)店舗プランニング

(株)トスカバノック

松尾産業(株)

ユニチカ(株)

(株)三宅

ユニパルス(株)

以上27社

【賛助会員】

企業・団体名

無し

【特別会員】

企業・団体名

公益社団法人日本防犯設備協会

一般社団法人日本自動認識システム協会

一般社団法人全国警備業協会

NPO 法 人 全国万引犯罪防止機構

タグ&パック事務局

50音順（平成26年6月3日現在）

日本万引防止システム協会 会報 第22号

発行日：平成26年8月20日

発行人：戸田 秀雄

発 行：日本万引防止システム協会 事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8

TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344

<http://www.jeas.gr.jp/>